

# 特別取材 加茂勇作



今年に入ってから試合で投げることはまだないが、4年生唯一の投手として投手陣をまとめ、アドバンスをする加茂勇作(国4)。ここまでチームに大きな存在感を見せている白崎勇気(宮3)、井口拓皓(経2)のことをどう見ているのか。さらに副主将である立場からは、どのような目線でチームを見ているのか、話を聞いた。

**コマ:**こままでの投手陣を見ていてどうですか？  
**加茂:**キャンプの時に井口が45インング投げるって言うていたけど、結局それ以上に白崎が投げていてっていう状況だから。白崎におんぶになっちゃっているなあってのがとりあえず思っていることかな。まあ：白崎がいなかったらこのチームは多分勝ってないから。白崎と井口は多分気持ちはすごく充実していると思うんだけど。  
**コマ:**その2人について聞きたいのですが：まず白崎選手について。  
**加茂:**さすがだね(笑い)。安心して見ていられるよね。白崎が代わるってのは相当な場面のはずだから。あいつをみんな心中して：ね。あんだけ投げてちゃんと抑えているから。専大1回戦以外、3点以上取ら

れてないっしょ？だからなかなかかすげえと思うよ。  
**コマ:**去年と比べて変わったと感ずるところありますか？  
**加茂:**俺が見て一番思うのは、春よりも悪いなりに抑えられるようになったというが、自分で立ち直る力が付いたなっていうのは、見ていると思う。踏ん張りきれず崩れないっていうところが1番成長したところじゃないかな。よないう練習しているから、そういうのが自信になつていっているんじゃないかと思えます。  
**コマ:**次に、井口選手のこと、どう見えていますか？  
**加茂:**あーあーあいつも、うん、悪いなりに抑えられているかな。でもやっぱり：まあまだ2年生だしな。多分、今1番伸び悩んでいる時期だから。でも、どうにか白崎の負担を減らそうと考えて必死にやっているのは間違えなから、それを信じてみていたいなあと思っている。絶対やってくれると思うって。

**コマ:**試合でベンチにいる時、何をしていますか？  
**加茂:**ブルペン行ってピッチャーに指示をしたり。監督に言われていろいろのこともあるけど、アドバンスとか指示したり意味なかつたわけ、これを勝つためのアドバンスをする。試合をものびてきたっていうのは、チームの今の仕事だから。具体的な伝えていけたらと思うんだけど、勝てるピッチャーかな。  
**コマ:**なるほど。では立正戦でも見たらと思つてい、やはり白崎選手が軸になるのですね。  
**加茂:**そうですね。やっぱり白崎。マウンドに立つたら、白崎がキーマンってのは間違いなく、それ以上に、俺は井口ないだろうけど、ちよがしっかりと投げられるかがカギだと思つた。  
**コマ:**井口選手に期待したいこと、は何ですか？

**加茂:**…完封でしょ！  
**コマ:**ふふふ(笑い)。  
**加茂:**入替戦前にいい感じで終わっておけよっていう：上からしないじゃんって思つて。最後くらい9回まで投げ切るとい。…9回まで投げるって気持ちいいのかなあと思つて。白崎がいるって安心感思つてやっている。俺が完投するんじゃない！ぐらいい気持ちでいてほしい。  
**コマ:**おおう。  
**加茂:**投げさせるかお前なんか、って気持ちで投げてほしいんだ。  
**コマ:**なるほど。  
**加茂:**そしたらもつと白崎の負担が減るんじゃないかな。井口がっかり2戦目を投げられるかがカギだな。  
**コマ:**残りのラストシーズンに対して、強く感じることはありますか？  
**加茂:**まあ、個人的にはやっぱりこう、下からあの人の存在大きくなって思われるようにはなりたくないけど。最後にそういう風に下まで一生懸命、必死にやります！  
**コマ:**では最後に一言、意気込みをお願いします。  
**加茂:**とりあえず聖地で終わろうぜ！聖地で終わらしましょう！

るけど、まあ、投げてい、白崎がキーマンってのは間違いなく、それ以上に、俺は井口ないだろうけど、ちよがしっかりと投げられるかがカギだと思つた。  
**コマ:**井口選手に期待したいこと、は何ですか？



# ヒーローズ HEROES 25 北島俊也

4番としての本領発揮。北島俊也(経4)が今季初の本塁打を放った。ここまでくすぶっていた打線が、一気に爆発した。今季の打率はチーム最下位。専大戦から4番に座るが、ここまで21打数3安打と振るわず。春季リーグでチーム内2位の6打点を挙げた貫録はなくなっていた。「自分たちの力で上がりたい」と語っていたが、なかなか結果を出すことができなかった。

その思いの中で立った30打席目。思い切り振りぬいた打球は、吸い込まれるようにライトスタンドへ。客席から歓声がわき上がると同時に、右手を大きく掲げた。前日の笠間将裕(商4)が放った本塁打を見て「すごく励まされた。自分も今日打つてやろうと思った」と言葉通りの活躍。笠間とともに行った夜の練習の成果が結果につながったに違いない。「結果が出せずチームに迷惑をかけていたので、ほっとした」と安堵の表情を浮かべた。残すは立正大との試合。4番としての活躍が期待される。(堀江あゆみ)

